

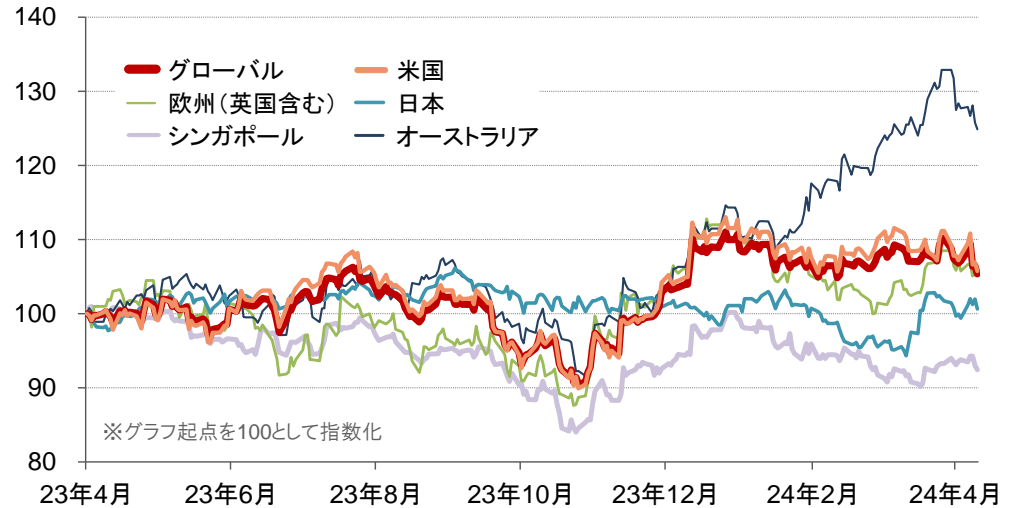
先週(4月8日~4月12日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で▲1.6%となりました。米物価指標の上振れによる利下げ観測の後退や中東の地政学リスクの高まりなどが嫌気されました。

- 米国REITは前週末比で下落しました。3月の消費者物価指数(CPI)が3ヵ月連続で市場予想を上回ったことやミシガン大学発表の期待インフレ率が予想外に上昇したことなどから利下げ観測が後退しました。また、週末に中東で地政学リスクが高まったことなども投資家心理の重石となりました。
- ユーロ圏REITは前週末比で小幅に上昇した一方、英国REITは下落しました。ユーロ圏では、ECB(欧州中央銀行)総裁が会見で、6月に利下げの可能性を示唆したことなどが下支えとなりました。英国では、イングランド銀行(中央銀行)の金融政策委員から、インフレ率の勢いは弱まっているものの、利下げについてはまだ先との見解が示されたことなどが嫌気されました。
- アジア太平洋地域は日本REITが上昇した一方、その他の国・地域のREITは下落しました。香港REITは、米利下げ観測の後退や、3月の中国貿易統計が輸出入ともに予想を大きく下回ったことなどが嫌気され下落しました。一方、日本REITは、追加利上げが懸念されるものの、金融緩和的な姿勢を継続していることから、堅調な投資家需要などが追い風となりました。

各国・地域のREIT価格の推移

●期間:2023年4月初~2024年4月12日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

●2024年4月12日時点(1週間前=4月5日、3ヵ月前=1月12日、6ヵ月前=2023年10月12日、1年前=4月12日、3年前=2021年4月12日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	661.95	▲1.6	▲3.6	9.5	5.4	2.8
米国	1,598.43	▲2.0	▲4.8	9.9	5.9	4.4
カナダ	1,214.36	▲1.8	▲5.3	4.0	▲7.4	▲4.8
欧州(ユーロ圏)	545.86	0.1	▲2.5	15.3	7.1	▲2.8
英国	79.51	▲0.7	▲4.4	11.1	0.8	▲13.2
日本	516.65	1.2	▲1.7	▲1.9	3.0	▲2.4
香港	459.71	▲4.7	▲24.0	▲14.9	▲35.6	▲46.5
シンガポール	668.92	▲1.4	▲5.8	1.7	▲7.3	▲10.7
オーストラリア	1,146.16	▲2.2	11.0	24.0	24.6	28.4

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	153.23	1.1	5.8	2.3	15.1	40.1
カナダ・ドル	111.33	▲0.2	2.9	1.7	12.4	27.9
ユーロ	163.13	▲0.7	2.8	3.4	11.5	25.2
英ポンド	190.75	▲0.5	3.3	4.6	14.8	26.9
香港ドル	19.56	1.0	5.5	2.1	15.3	39.0
シンガポール・ドル	112.60	0.2	3.5	3.0	12.3	38.1
オーストラリア・ドル	99.06	▲0.7	2.2	4.7	11.1	18.8

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
 ※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネジメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。